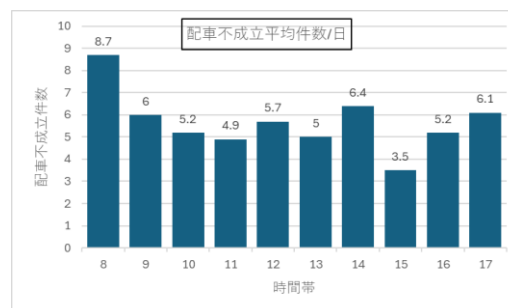


西部エリア A I デマンド交通運行内容の見直しについて

1 課題

西部エリア AI デマンド交通は、令和 4 年 10 月の実証運行開始以降、利用者数が増加傾向にある。利用者からも概ね好評をいただいている。一方で、利用が集中する朝の時間帯を中心に予約が取りづらい状況があり、改善が求められている。



2 現在実施中の改善策

(1) 運行の効率化

各ポイント間の所要時間や、相乗り許容率に影響を与える各種パラメータを手動調整し、運行の効率化を図る。

(2) 利用の分散化

利用者からリクエストされた時間に配車が難しい場合、1 時間先まで配車可能な時間を提示する設定とし、利用の分散化を図る。

3 今後の改善策（案）

(1) 概要

予約不成立が多く発生している午前中の時間帯に、運行車両 1 台を追加導入することにより予約枠を拡大し、予約受け入れ件数の増大を図る。

(2) 導入日時・時間帯

月曜日から土曜日まで

午前 8 時から午前 12 時まで

(3) 導入車両数

1 台（合計 3 台）

(4) 運行形態

車両借上げによる予約型乗合運行（道路運送法第 21 条による輸送）

※今後、乗務員不足が進行することに備え、空車の乗用タクシーを需要に応じて乗合運行に切り替えて運行する等の新たな運行形態の導入に向けて、引き続き調査検討を行う。

(5) 運行事業者

調整中

4 スケジュール（案）

令和 6 年 6 月	改善策検討
7 月 26 日	地域公共交通活性化協議会
8 月	運行事業者調整
10 月 1 日	改善策施行